

行動目標（班長）

班長名	1. 職場風土の活性化	2. 信賞必罰	3. 物流品質
A	5S、基本の徹底、前向きなコミュニケーション ドライバーを中心にプロ意識を向上させる為に5S （整理・整頓・清潔・清掃・しつけ）を指導してい く事 定例的にミーティングを行い、グループ単位で活動 する事により協調性を育てたい	経営体質の強化、目標管理の徹底 少数精鋭化により一人何役体制による事務及び現場 の多能工化をはかる必要性を感じ、実践しなければ いけないと思う と同時に従業員全体の意識の改革が必要である	安全への取組み強化、貨物事故ゼロへの取組み 車輛整備の方法を十分に理解してもらい、事故の恐 さも説明し、本人が自主的に注意をするように教育 していく。貨物事故の重大さを説明理解してもらい、 事故を起こさないようにするという気持ちを持つよ うな賞罰の方法を考え、実践していく
B	ホームの整理、整頓 1回目の集配車が出発した後、残った荷物を区域別 に仕分けし、2回目もスムーズに出発できるように する 又パレット等を所定の位置に置き、不良のパレット が有ればすぐに修理する	セールスドライバーに徹する 一人一人の運転手の皆さんがお得意様を大事にし、 誠意を持って接し、お客様から一件でも多く、お得 意様を紹介してもらえる様に努力したい	荷物の誤配、誤着の防止 集配車の皆さんに朝、積み込みする時、送り状の個 数、品物が間違いないかをよく確認すること。又集 荷の時も行き先、個数の確認をする様に一人一人に 伝えていく
C	コミュニケーションの強化 日常の挨拶、来客等、電話の対応、身のまわり整理 整頓の見直し	経費の節減 重複している作業で支障のないのは極力、省力化に 努めたい	経費の節減 事務所内やホームの照明及び空調など経費の節減
D	5Sの内、4Sは90%出来ている。しつけについ ては、明るい職場にする為に大きな声で挨拶が出来 る様に、その為には積極的に声をかけていく	毎日が苦情、クレーム等追われるが一生懸命した者 には誉める、しない者には叱る	車輛事故が発生した時はその者に対し、時間を費や し、注意指導してきたが、これからは発生させるま でに時間を費やす 貨物事故に関しては班員には「荷主に代わり、得意 先にお届けするのだ」という気持ちを持たせる様に 機会あるごとに徹底指導
E	きれいな職場づくりに心がける 目に見えない机の中等も整理整頓する 挨拶だけで終わらず細かな事でも話してもらえる様 な雰囲気づくりをする	班員に現状をよく理解させ、何で貢献できるか考え させる。目標を発表したら途中経過はもちろん、賞 罰を含めたチェック結果を分かりやすく説明する	点呼だけで終わらず、毎日の業務の中で安全の重要 性を認識させていきたい。班員が貨物事故に対する 意識を再度高め、無くて当然という事を認識させる
F	報連相打（コミュニケーション悪化の原因） トップの指示命令が現場までに行き届かないので解 決する 反対に現場の意見がトップまで伝わっていないので は。日常、班員同士の会話が少ないので会話を多く するように心がける	組織の中で働いている以上、悪いことは悪いとハッ キリしながら厳しく指導していきたい これからは現場にまで経営情報を伝えながら月々の 損益を分析して売上の数字が上がっていても変動費 が多く出ているのでその点を現場と一体となって解 決したい	車両事故、貨物事故、誤着誤配 — 目標ゼロ 車両；個人の性格をよく把握して、きめ細やかな指 導をする 貨物；個人が荷主の気持ちになって荷扱いをするよ うに指導 貨物事故については速やかに追跡調査をし て明確にする